

令和4年度

下水道排水設備工事責任技術者試験に係る、受験講習会 別冊テキスト（例題集）の解答の誤りについて

令和4年7月29日（金）に実施しました、「令和4年度 下水道排水設備工事責任技術者試験講習会」で配付いたしました『講習用テキスト（別冊）』に一部誤りがありましたので、お知らせいたします

※誤りは、例題16の解答（37ページ）及び例題21の解答（38ページ）です。
正しい解答は、下記のとおりです。

例題16

解答欄

1 (×)	2 (×)	3 (○)	4 (○)
---------	---------	---------	---------

【解説】 [テキスト 12,104,118 頁参照]

- ・下水道法第12条による。
- ・1は『特定施設のない事業場』であっても、各市町村の下水道条例で定められた排水基準値以上の場合は、設置が必要である。
- ・2の除害施設の設置は、当該事業者が設置する処理施設が正しい。

例題21

【解答】

1 (○)	2 (×)	3 (○)	4 (×)	5 (×)
---------	---------	---------	---------	---------

【解説】 [テキスト 24 頁参照]

- ・2の『地下水（地表に流れ出てくる湧水）』は雨水が正しい。
- ・4の屋内排水設備の排水系統は、合流式の区域においても雨水と汚水は分離し、建物外へ排除しなければならない。
- ・5の分流式区域においては、汚水排水管と兼用することはできない。雨水と汚水は完全に分離しなければならない。